



医療は大型産業だったんだ！！ というのが私の第一感想でした。たとえば、血圧の基準が長年 160mHg だったのが 130 にまで引き下げられ、薬の売り上げが 6 倍になったという。そして、血圧などメタボ診断基準に関わった中の国公立大の医師 11 人全員に 3 年間に 14 億円の寄付が渡ったという。

以前、テレビで各国の医療事情を取り扱っていた番組ありました。その中でソ連（ロシア？）医者が「病人から金を取るという精神が分からない」と言っていたのを思い出し、だから旅行者も医療費はかからなかった事を思い出した。

近藤氏の言う「健康診断に行かない。」「薬は飲まない。」「癌になっても切らない。」これが長生きの、苦しめないことだといいます。

私は既に実践してきたわ！ という思いです。だってここ 12 年くらい人間ドックには言ってないし、インフルエンザ等の予防注射はした記憶がない。

姉が昨年卵巣ガンで手術、回復しているので全く医療を否定しないけれど、私は医療行為なしで自然体で逝きたいと思っている。といってもこの近藤医師のようにリビングウイルを書きたいとは思わない。私の希望は 80 歳で人生卒業かな？ と思っていたら、友達の占いは「斉藤さんは 100 ぐらいいって出てるよ」「え！。そんなには・・・」でも、近藤氏の本を読むと私は 100 かも？？？ まあ、私はいつ死んでもラッキーだった!!!! 我が人生です。